

月々の電気代でポイント貯まる

「JIMMOでんき」開始

暮らしにお得感を追求

クリエイトコーポレーション

不動産業のクリエイトコーポレーション（前橋市下町3-11-2、中村繁光社長）が10月21日「JIMMO」は、ポイントカード（JIMMOカード）事業を強化する。電力小売のイーネットパワーシステムズ（東京都港区芝区、及川清社長）と提携し、月々の電気代でポイントが貯まる「JIMMOでんき」を開始。貯まったポイントは同カード加盟店で使うことができ、さらに電気代も安くする。これまで、実費でポイントが貯まる企画も打ち出してきたが、さらに暮らしにお得感を追求。「地元の不動産業者として、ポイントを使い地域の消費循環を活性化させる流れをつくっていきたい」（同社）。将来的には県内200店舗程度まで加盟店を増やしたい考え。

同社は地元応援ポータルサイト「JIMMO」を

運営しており、物件情報

のほか、衣・食・住を中心としたさまざまな情報を発信している。また、消費者と地域の店舗をつ



なく無料会員制「ジモカード」のポイントシステムを導入し、県内でのポイントが貯まることなどができ、貯まったポイントは1ポイント1円で換算。現在、県内でポイントを使える店舗は飲食店などを含め11店舗以上ある。

新たに始めた「JIMMOでんき」は、毎月の電気料金の支払いの際に、

まったポイントは同カード加盟店や全国約4000店のサイモンズポイントカード加盟店で、1ポイント1円で使うことができる。

また、電力自由化により、従来の電力会社の料金プランよりも安い価格で電力を使うことができ、3人から4人家族の場合には現在の電気代よりも1カ月660円相当安くなる見込みで、年間に

すると79200円の割安。ポイントも1カ月123ポイント獲得することができ、さらに、あまり電気を使わなかった月は既存の電力会社のプランと比べ700円削減。電気をたくさん使った月は8400円の削減につながるという。

今後、この地元共通ポイントとして提携させるために、さまざまな品目でポイントが貯まる体制を作る。

構築。会員も最終的には1万人の獲得を目指す。同社は「切り替え費用は原則ゼロ円で、電気の商品や供給は今までと同じ。当カードがあれば自然にポイントが増える感覚なので、気軽に使ってもらいたい」と話している。